

草原しんぶん



第15号 / 平成24年12月発行
環境省九州地方環境事務所 阿蘇自然環境事務所
★阿蘇草原再生ホームページ <http://www.aso-sougen.com>

「草原しんぶん」は、阿蘇の草原のことをみなさんに知ってもらうために発行しました。阿蘇の草原ではどんなことが行われているのか、どんな問題が起きているのか、考えてみましょう。そして、学校やお家の方と話し合ってみましょう。



こめづか きたがいりんざん
米塚と北外輪山



ほうぼく ふうけい
放牧風景



くさせんりがはま
草千里ヶ浜

雄大な阿蘇の風景



うわあ～、^{ひろびろ}広々として気持ちのいいながめだね。

阿蘇の大地は、^{やく}約9万年前の大噴火によってできたカルデラ※の内側やそのまわりに広がっているんだ。カルデラの直径はおよそ20kmもあって、^{がいりんざん}外輪山(カルデラのふちの部分)が人々の暮らしている谷の部分ぐるっと^{かこ}囲んでいるよ。



へえ。いつも見ているから、当たり前のように思っていたけど、なんだかすごいね。



カルデラの真ん中には新しい火山があって、^{ふんえん}噴煙を上げる中岳などの阿蘇五岳は、阿蘇を代表する^{けしき}景色をつくっているよ。



ぼくは草原の景色も好きだな。のんびり草を食べるあか牛の^{すがた}姿を見たら、心がなごむよね。



そうだね。その美しくて雄大な^{しぜん}自然の風景が評価されて、阿蘇は^{おとな}お隣りのくじゅうとともに、^{こくりつこうえん}国立公園に選ばれているんだよ。毎年、1000万人をこえるたくさんの人たちが^{かんこう}観光にやってくるんだ。

『カルデラ』とは・・・

火山活動でできた大きなくぼ地のことで、ポルトガル語で「大なべ」という意味です。



阿蘇のカルデラ

